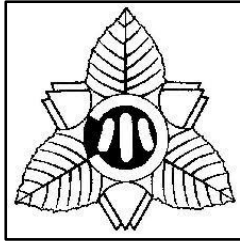


令和2年 6月25日(木)

ユネスコスクール



高山村立 高山小学校だより No. 4

〒382-0831 上高井郡高山村大字高井 3455



今日を大切に一步ずつ ~校長講話より~



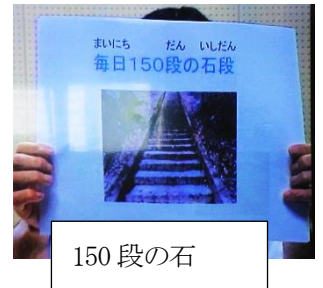
6月3日(水) 校長講話がテレビ放送で行われました。

最初に、学校目標「ひとりだち ともそだち」についてお話がありました。「ひとりだち」は自分の良さを大切に自分で考え行動すること、「ともそだち」は友だちの良さを大切に考え行動することであり、共に成長していきましょう。

次に、学校が再開されたことに関わって、一步一步少しずつ進んでいく大切さについて、2つの話を紹介しました。

①鈴木大拙先生は、9歳まで生きた人ですが、毎日150段の石段を登ったそうです。1階から2階へが24段あるので、1階~7階までになります。150段行ったところで嫌になるので、こつは？と聞くと「下から上を向いてはいけない。上を見ず、遠くを見ず、今の一枚だけを考えることをすること」「今の一時をしっかりとやること」「今日一回を大切にすること」が大切だと言われたそうです。②絵本「ぼちぼちいこか」では、カバ君がいろいろな職業に挑戦し失敗をしますが、自分なりにぼちぼちいきながら進んでいきます。

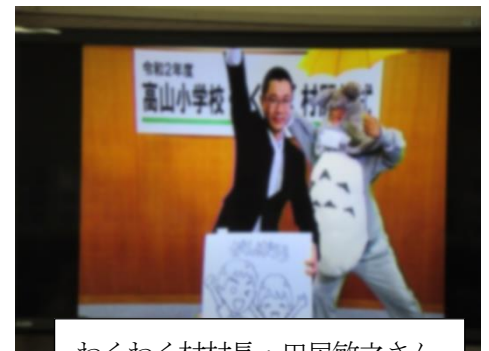
このことから、臨時休業が明けて、学校生活が始まっていますが、一人一人が一日一日を大切に、あせらず、あわてず、取り組んでいながら、共にがんばっていきましょう。



「わくわく村」エア開村式

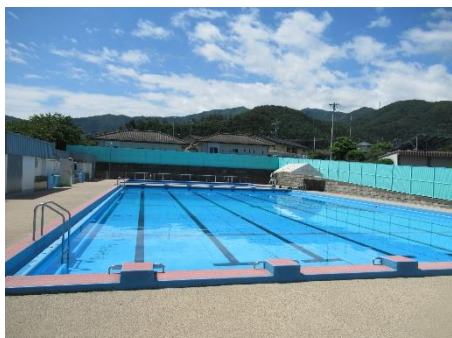
今年度の「わくわく村開村式」は、新型コロナウイルス感染拡大防止対応として、ビデオメッセージ形式で開催しました。子どもたちは、6月9日(火)朝の時間、各教室のテレビで開村式を見ました。また、ケーブルテレビの「たかやまチャンネル」の番組でも放映されました。田尻敏之わくわく村村長さんが、紙芝居で今年のわくわく村についての説明やコロナに負けずがんばろうというメッセージを送りました。懐かしい優良PTA文部科学大臣賞表彰受賞の様子やわくわく村の映像も見ることができ、地域の皆様と共に創り上げてきているわくわく村のすばらしさを感じます。

わくわく村の活動は、学校・PTA・地域・公民館が垣根を超えて連携し、わくわく村運営委員会が中心になって運営しています。北信地域でも高く評価されており、高山小学校自慢の親子ふれあい体験講座です。村の自然や文化・風土に触れて村の良さを味わったり再発見したりして、村をもっと好きになる活動といえます。子ども達だけでなく保護者も地域も一緒に成長する活動になっていくと思います。高山小学校がユネスコスクールとして認定されている理由でもあります。例年20ほどの講座が開催されますが、今年度は、開催可能な講座への希望をとりながら、これから実施をしていきます。「わくわく村だより」をご覧になって申し込みください。



わくわく村村長：田尻敏之さん
トトロさん：黒岩清道さん

待ちに待った「プール開き」



夏本番の暑さが到来している中、待ちに待ったプール開きをテレビ放送で行いました。6年生の体育委員長・副委員長が今年の水泳の目標を発表しました。また、水泳をする際の注意事項について、きまりを守って楽しく水泳をすることの話がありました。先日、水泳の授業をするにあたっての新型コロナウイルス感染防止対応に関しての学校通知を出ささせていただきましたが、学校と家庭とで実施における配慮を行い、水泳の授業を行いたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

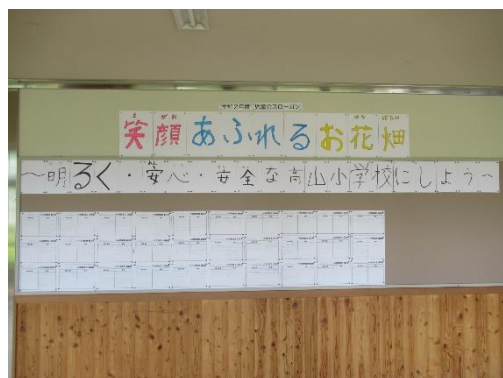
児童会活動 始まる

6月9日から、各教室でビデオ放送によって、今年初めての児童総会が行われました。

今年のスローガンは「笑顔あふれるお花畑～明るく・安心・安全な高山小学校にしよう」です。

臨時休業により、例年より総会の実施が1ヶ月以上遅くなりましたが、各委員会の活動計画案及びスローガン案の発表が立派に行われました。質疑応答については、書面で行うことになりました。共によりよい高山小学校をつくっていくために、主役は児童の皆さんです。6年生は、高山小学校を良くしていくために、児童会活動をリードし、意欲的ががんばっています。

また、6・7月の生活目標を「あいさつのたねを植えよう」と掲げ、高山小学校があいさつで溢れるように活動を始めています。



避難訓練を実施しました



6月11日、新年度になって教室も変わり、避難経路を覚え、避難の際のきまりを守り、安全にすばやく非難することを目的に避難訓練を実施しました。火災が発生した想定で行いましたが、「お」さない、「は」しらない、「し」ゃべらない、「も」どらない を守り、静かにすばやく校庭に避難することができました。校庭では、人と人との間隔をとって集まりました。いつ、何時、災害が起こるか分かりません。「自分の命は自分で守る」ことを考え、行動する力を身につけていきましょう。

学校を「お花畑」に

学校前（グラウンドへの花壇）やプランター、学年の花壇への花の苗うえを行いました。仲良し学級では、高学年が低学年をリードしながら、一緒に苗を植えました。また、児童会自然委員会では、自然委員会の子どもが委員会活動として、花の苗を植え、水やりをしてくれています。高山小学校が、今年の子どもの目標の中にある「お花畑」のようになっていくといいです。

